

# KDKニュース



## KDK三つの原則

1. 開拓伝道であること
2. 教会を建てあげること
3. 聖書信仰に立つ、教団、教派との協力

## 国内開拓伝道会

発行人 泉田 昭

〒353-0006

埼玉県志木市館2-1-8-101号

電話 048-424-7134

FAX 048-424-7134

振替 00140-6-57493

No.114 2015年 9月

## 「教会を生み育てる」

KDK委員 泉田 昭



稔り豊かな開拓伝道と教会成長のためには、積極的な開拓伝道と健全な教会成長に力を注ぐ必要があります。そのために私

たちは、D・ホーク先生や野畑新兵衛先生、菅沼強氏等と共に国内開拓伝道会(KDK)を設立しました。

D・ホーク先生は東京キリスト教学園の学長、野畑新兵衛はその教授、菅沼強氏はその信徒でした。

私は練馬バプテスト教会を牧会しながら、その学園で教えていました。私たちは、日本における宣教に力を注いでいたB・プール宣教師からの要望に応じて、健全な教会をつくるために、諸教派と協力して国内開拓伝道会を設立しました。それから五〇年、二三〇を超える教会が生まれ成長しています。教会と協力して開拓伝道を行い、教会を生み育てるという理念は健全であったと思います。

私は五年前東京神学塾を卒業して、ある宣教団と協力して伝道することになりました。その宣教団は焼け野原の東京で伝道し、大集会を繰り返し行いました。若者たちも英語に惹かれ、主婦たちは食糧

や援助を求め多く集まりましたが、やがて集う者たちは減り、激減しました。

私は悩み祈り考え、三つのことを基本理念として宣教することにしました。

第一は、聖書の学びです。学生たちと共に聖書を学び、時にはギリシヤ語やヘブライ語で聖書のテキストを読みました。多くの学生たちが集い、聖書の学びによって救われ、霊的に成長しました。

第二は、教会の成長です。集う人がふえ、教会は成長します。その時、私たちはキリストの有機体である教会について学び、教会を生み育てるようにしました。大きく成長するだけでなく、多くの教会を生み育てるように努力しました。

第三は、社会に貢献することです。私たちの教会は地の塩・世の光として社会に貢献し、キングス・ガーデンやホサナによって社会福祉の働きをしています。

開拓伝道によって多くの教会を生み、教会の健全な成長に力を尽くし、地の塩・世の光として社会に証ししましょう。国内開拓伝道会には、そのような理念があり、歴史の中で実現し、豊かに実を結びましょう。  
(練馬バプテスト教会 名誉牧師)